

令和5年度 決算

令和5年度の市の決算（見込み）がまとまりました。内容は、監査委員の審査を経て市議会で認定を受けます。決算資料は、アオーレ長岡1階の行政刊行物コーナーや各支所情報公開コーナーで9月上旬（予定）から閲覧できます。
 図財政課 ☎39・2209

一般会計

歳入 1,443億6,608万円
 歳出 1,380億2,005万円
 繰越財源※ 13億6,105万円
 差し引き 49億8,498万円
 ※令和6年度に繰り越す事業で使います

いくらある？貯金と借金

貯金 158億4,060万円
 (基金残高) 【前年度比+11億 961万円】
 市民1人当たり 6万1千円
 【前年度比+5千円】

借金 1,547億9,174万円
 (市債残高) 【前年度比+14億8,379万円】
 市民1人当たり 59万9千円
 【前年度比+1万2千円】
 県内20市平均：69万3千円
 (令和4年度末)

特別会計

保険料や使用料などで支出を賄う会計

会計名	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	234億4,772万円	232億2,122万円	2億2,650万円 ※
国保寺泊診療所	8,429万円	8,429万円	-
後期高齢者医療	32億7,612万円	32億7,227万円	385万円
介護保険	285億1,986万円	276億2,722万円	8億9,264万円 ※
診療所	2億5,608万円	2億5,608万円	-
浄化槽整備	4,549万円	3,917万円	632万円

企業会計

上下水道料金などで支出を賄う会計

区分	収入	支出	内部留保資金などによる補てん	差し引き
下水道事業	101億3,069万円	96億4,020万円	-	4億9,049万円
水道事業	58億2,590万円	50億5,133万円	-	7億7,457万円
簡易水道事業	5億6,941万円	5億664万円	-	6,277万円
資本的収支	42億9,093万円	75億9,712万円	33億619万円	-
資本的収支	12億4,046万円	41億3,851万円	29億222万円	417万円 ※
資本的収支	2億8,995万円	4億9,505万円	2億510万円	-

※国や県から受け取る補助金が多かったことなどによるものです。令和6年度以降に精算します

福祉や子育てなどの一般的な行政サービスを行う会計

こんなことに使いました



快適で安全・安心に暮らせるまちへ

- ・中之島信条クリーンセンターを整備
- ・遠距離通学する高校生へのバス定期券代を助成

など

「新しい米百俵」による人材育成

- ・「米百俵プレイス ミライ工長岡」西館オープン
- ・不登校の小・中学生への支援体制を強化

など



お金を借りるのは
 どんとき？

多額の費用がかかる建物や道路の整備。一括で支払うと他の行政サービスに影響するため、「市債（借金）」を発行して10～20年かけて分割で支払います。施設を将来利用する人も含めて、世代間の費用負担を平準化することにもつながります。



特別会計や企業会計は
 保険料や上下水道料金だけでやりくりしてるの？

人件費や事務費、不足が生じたときの費用などは一般会計からの繰入金も使っています。



1



3



2



4

1 水害で冠水した旧中之島町役場前（平成16年7月13日） 2 全国から集まったボランティア（平成16年7月24日） 3 NPO法人キズナの森が中之島中学校で行った水害の写真パネル展示（令和6年6月17日） 4 '04中之島記念公園で中之島ラブフォー隊が開催したメモリアルイベント（令和5年7月13日）

市内で4人の尊い命が犠牲になった平成16年の7・13水害。集中豪雨により堤防の決壊や土砂崩れが発生し、中之島地域を中心に家屋の浸水や農地の冠水など、甚大な被害を受けました。
 水害の記憶や教訓を風化させないため、中之島地域では住民が主体となって追悼式や防災講話などの継承活動を実施。地域一体で防災意識の向上に取り組んできました。
 水害から20年の節目を迎える今年、水害を経験していない地域の小・中学生も追悼行事に参加。犠牲者への追悼と全国から寄せられた支援への感謝の想い、被災を経て深まった地域の絆を次世代へつないでいきます。

水害の記憶・教訓を次世代へ 防災メモリアル・20周年事業

犠牲者への追悼と水害の教訓を伝える行事を中之島ラブフォー隊が主催して行います。

内・時 ▶ 献花台の設置、パネル展示…午前10時～午後8時 ▶ 防災教室…午後2時～6時 ▶ 水害アーカイブ映像の放映、飲食販売…午後2時～8時 ▶ ドローンの操作体験（ドローンサッカー）…午後4時～6時 ▶ キャンدلナイト、盆ダンス…午後6時～8時 ※荒天時は献花台のみ中之島文化センターに設置



▲詳しくはこちら

日時：7月13日(土)午前10時～午後8時
 ラブフォー
 会場：'04中之島記念公園

当日ともす713個のキャンドルは、亡くなった方への追悼や災害が起こらないでほしいという願いを込めて、生徒みんなで作ります。水害を経験した人もしていない人も、水害の記憶や復興への歩みを振り返り、未来につないでいく想いをついにしませんか。ぜひ多くの方に見に来ていただきたいです。

追悼セレモニー

堤防の決壊時刻に合わせて黙とうを行います。水害の体験を聞き、教訓を学んだ地域の小・中学生や水害当時、旧中之島保育所から救助された人が、災害支援活動に携わった人へ感謝の想いを伝えます。

時 ▶ 午後0時48分～1時18分 ※荒天時は中之島文化センターで実施

中之島中央小学校の児童が種をまいたひまわりが会場を彩ります



中之島中学校3年生のみなさん

※内・時などの略字の見方は7ページへ

7・13水害から20年
 祈り、感謝、絆を
 未来につなぐ
 中之島支所地域振興・市民生活課 ☎61・2010